

未来の先生フォーラム2023 報告書



未来の先生
フォーラム

2023.09.01

未来の先生フォーラム2023 実行委員会

目次

- P.3 ご挨拶とお礼
- P.4-6 全体
- P.7-10 参加者属性
- P.11 参加者満足度
- P.12-15 プログラム
- P.16-17 参加者の声(アンケート抜粋)

ご挨拶とお礼

この度は、未来の先生フォーラム2023にお力添えを誠にありがとうございました。

本年度は社会情勢を踏まえ、今までの過去3回ずつのリアルとオンラインでの運営で得た知見を活用して、オンライン・リアルの両形態で2回開催するという大きな挑戦を行いました。結果として、双方の特徴を活かす場となり、昨年度の参加申込者4247名を超えた4531名(オンライン:2581名、リアル:1950名)の参加申込者となりました。

結果としてオンライン・リアル共に、満足度の高いものとなり、日本の学校教育界に少なからず貢献することができたのではないかと考えます。関係各位に深く御礼申し上げます。

本年度の経験を活かして、次年度はオンラインとリアル双方のより一層の充実に力を注いでまいります。教育業界の方々へ更なる貢献を目指し、絶え間ない更なる挑戦によって、未来の先生フォーラムをより良いものにしていきたいと決意しています。今後とも、またお力添えのほどを何卒よろしくお願いいたします。

最後に、みなさまの益々のご発展・ご活躍を願っております。

実行委員長
宮田純也

1. 全体

オンライン

■日程

2023年7月31日(月)－8月4日(金)

■場所

オンライン

■総申込者数

2581人

■プログラム数

総プログラム数: 20

リアル

■日程

2023年8月19日(土)－8月20日(日)

■場所

桜美林大学新宿キャンパス

■総申込者数

1950人

■プログラム数

総プログラム数: 112

1. 全体

■後援

文部科学省、総務省、経済産業省、熊本市教育委員会、北海道教育委員会、青森県教育委員会、岩手県教育委員会、宮城県教育委員会、秋田県教育委員会、山形県教育委員会、栃木県教育委員会、福島県教育委員会、茨城県教育委員会、群馬県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、新潟県教育委員会、富山県教育委員会、石川県教育委員会、福井県教育委員会、山梨県教育委員会、長野県教育委員会、岐阜県教育委員会、静岡県教育委員会、愛知県教育委員会、三重県教育委員会、滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、岡山県教育委員会、広島県教育委員会、山口県教育委員会、徳島県教育委員会、香川県教育委員会、愛媛県教育委員会、高知県教育委員会、福岡県教育委員会、佐賀県教育委員会、長崎県教育委員会、熊本県教育委員会、大分県教育委員会、宮崎県教育委員会、鹿児島県教育委員会、沖縄県教育委員会

1. 全体

■ 協賛

未来の先生フォーラム2023 オンライン

ゴールドスポンサー



未来の先生フォーラム2023 リアル

冠スポンサー



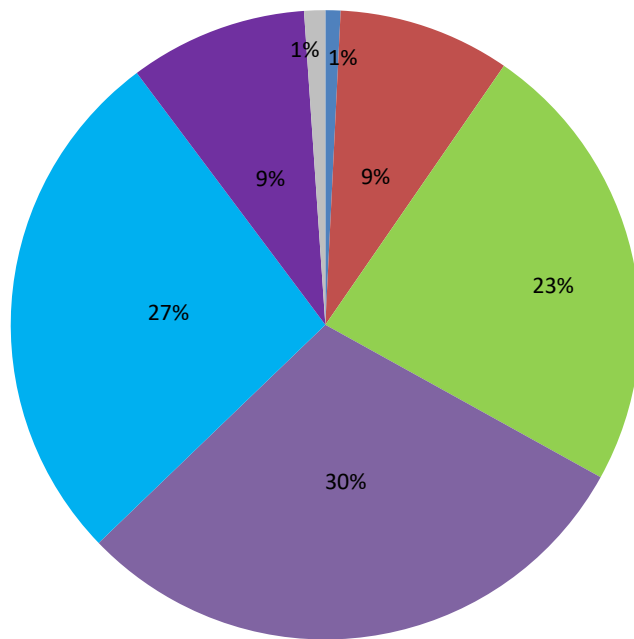
ブーススポンサー



株式会社137、Institution for a Global Society株式会社、Edv Future株式会社、神山まるごと高等専門学校、教育開発出版株式会社、キンコース・ジャパン株式会社、株式会社サカワ、SOLIZE株式会社、テクマトリックス株式会社、テンプレ大学ジャパンキャンパス、株式会社東洋経済報社、株式会社トータルメディア開発研究所、株式会社プラスアルファ・コンサルティング、株式会社ミエタ、武蔵野大学アントレプレナーシップ学部、明治図書出版株式会社、株式会社佑人社

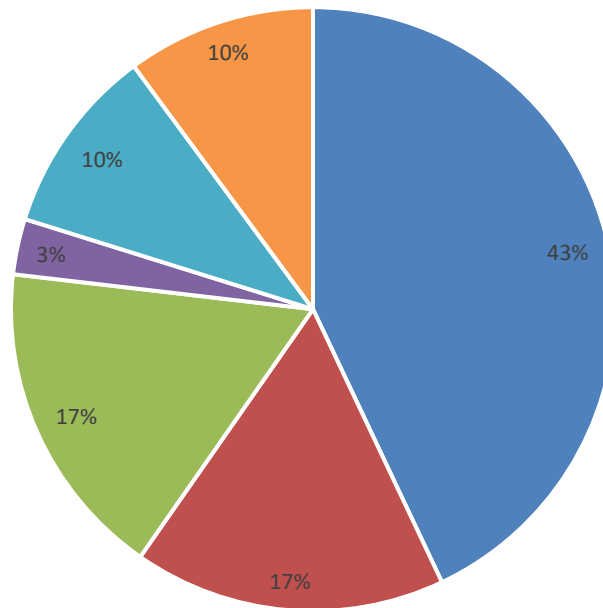
2. 2023年度参加者(オンライン)属性

参加者の年代



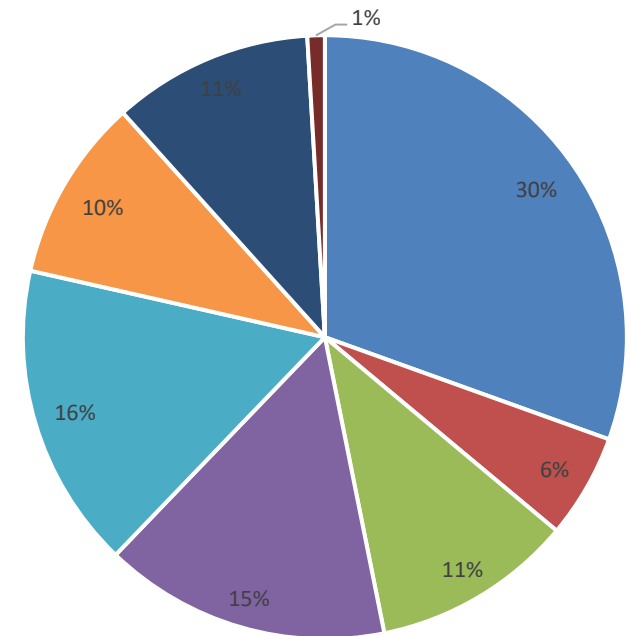
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代
■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

参加教員の割合



■ 小学校 ■ 中学校 ■ 高校 ■ 中高一貫校 ■ 大学 ■ 行政(教育委員会・研究所)

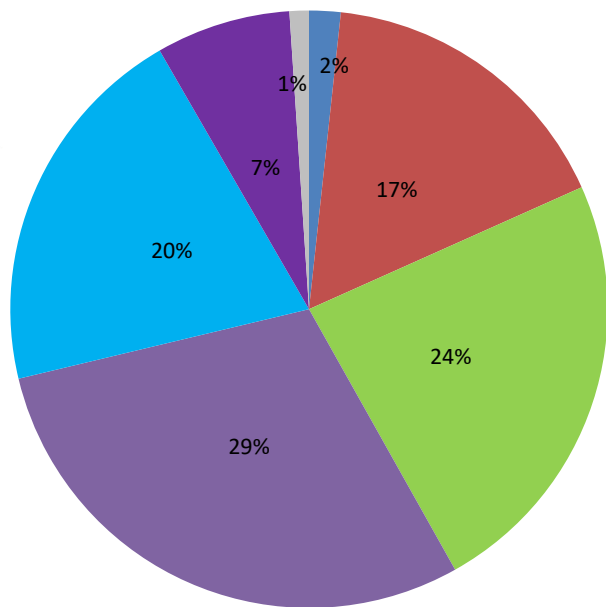
地域ごとの参加者



■ 一都三県 ■ その他関東 ■ 北海道・東北 ■ 中部 ■ 近畿 ■ 中国・四国 ■ 九州・沖縄 ■ 海外その他

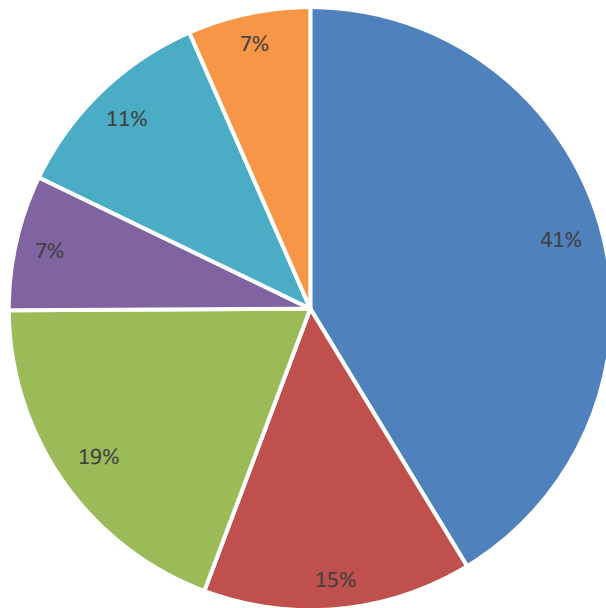
2. 2023年度参加者(リアル)属性

参加者の年代



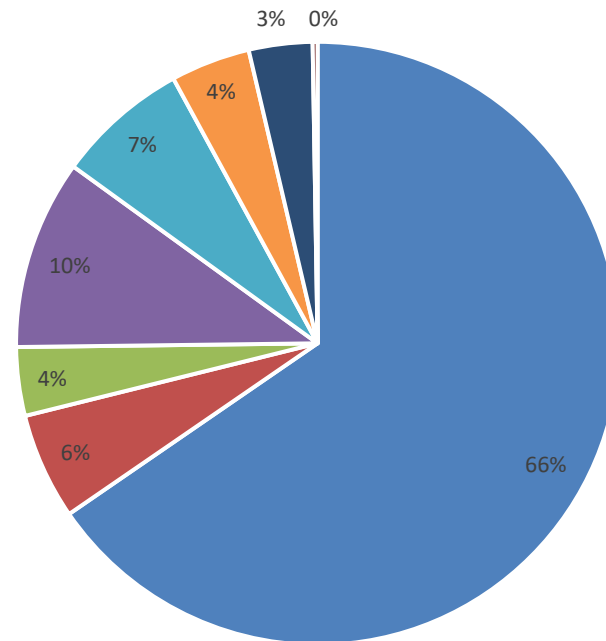
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

参加教員の割合



■ 小学校 ■ 中学校 ■ 中高一貫校 ■ 行政(教育委員会・研究所)
■ 高校 ■ 大学

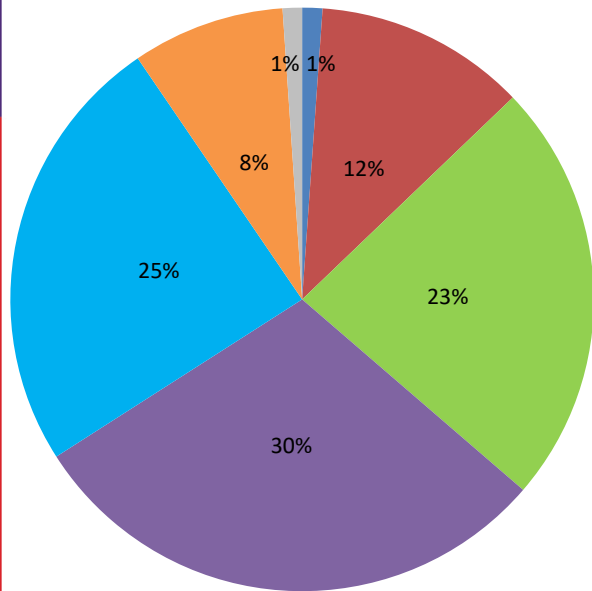
地域ごとの参加者



■ 一都三県 ■ 中部 ■ 近畿 ■ 中国・四国 ■ 九州・沖縄 ■ 北海道・東北 ■ その他関東 ■ 海外その他

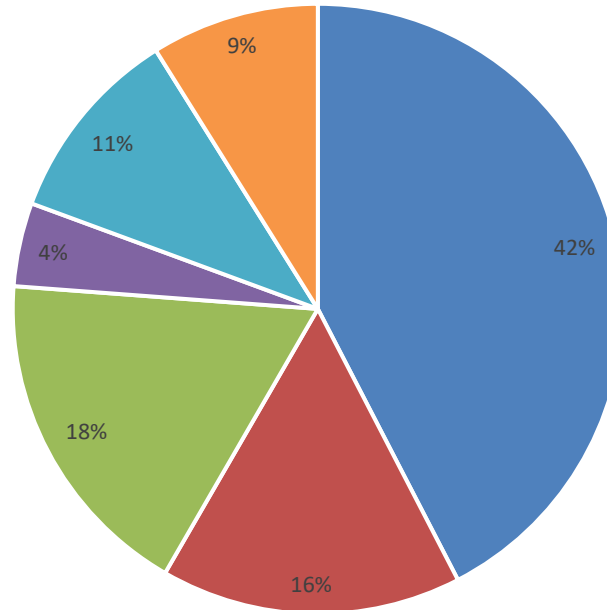
2. 2023年度参加者(統合版)属性

参加者の年代



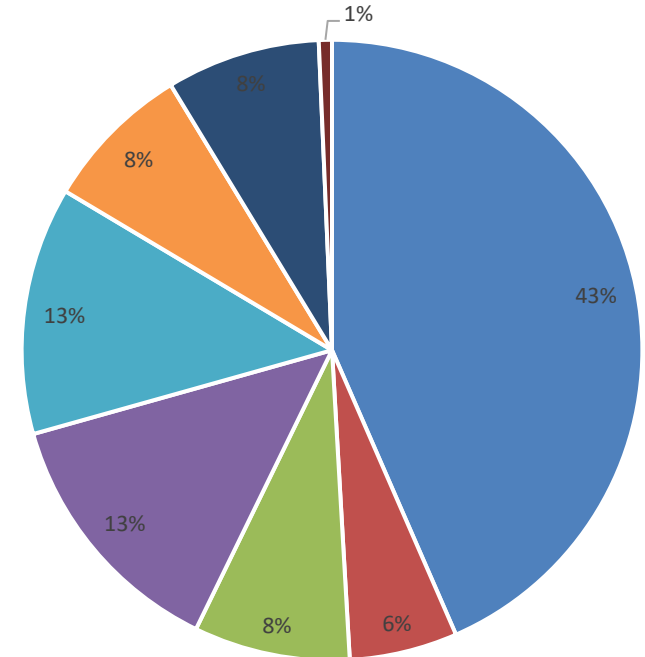
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

参加教員の割合



■ 小学校 ■ 中学校 ■ 中高一貫校 ■ 行政(教育委員会・研究所)
■ 高校 ■ 大学

地域ごとの参加者

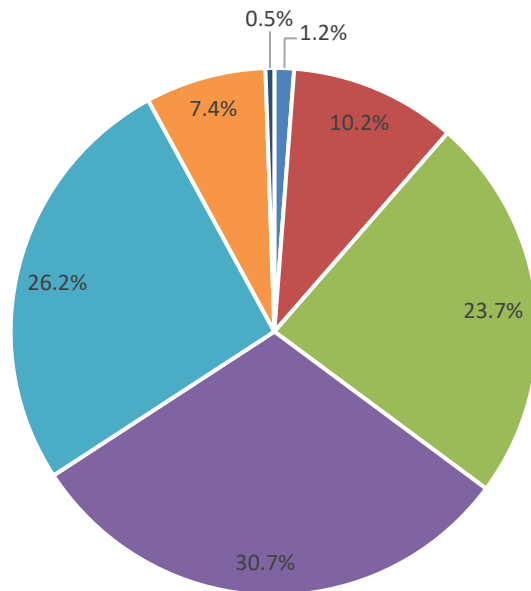


■ 一都三県 ■ 中部 ■ 九州・沖縄 ■ 北海道・東北 ■ 中国・四国 ■ その他関東 ■ 海外その他

2. (参考)2022年度参加者属性

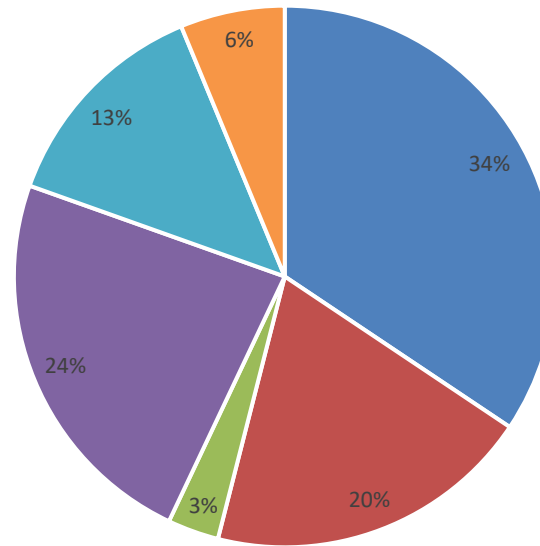
2022年度は完全オンライン開催です。

年代ごとの参加者



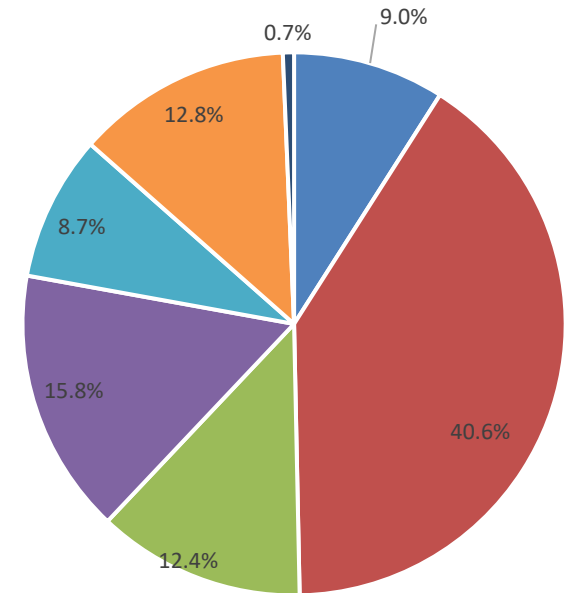
- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上

参加教員の割合



- 小学校
- 中学校
- 高校
- 行政(教育委員会、研究所)
- 中高一貫校
- 大学

地域ごとの参加者

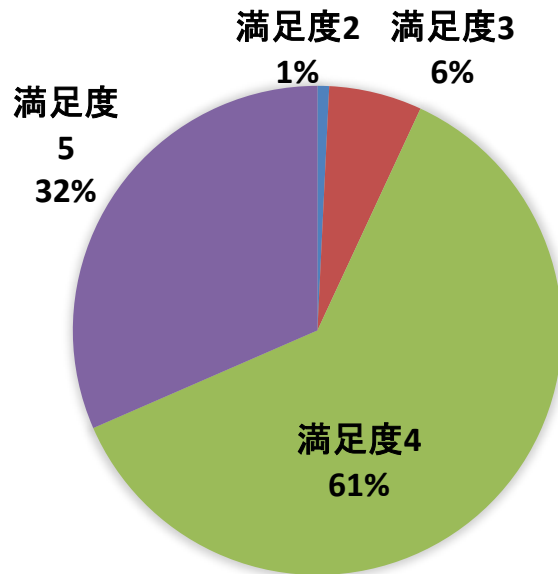


- 北海道・東北
- 関東
- 中部
- 近畿
- 中国・四国
- 九州
- 海外

2. 参加者満足度

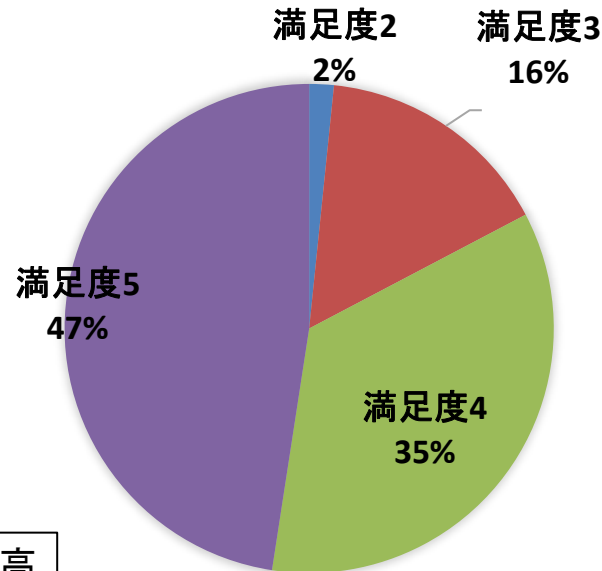
2023年度は過去の満足度と比較し、総じて高い満足度となっています。

2023年度
オンライン



平均: 4.24

2023年度
リアル



平均: 4.43

5⇒最高
1⇒最低

オンライン・リアル統合満足度: 4.34

2023年度
イベント評価平均: 4.34

2022年度
イベント評価平均: 4.50

2021年度
イベント評価平均: 4.21

2020年度
イベント評価平均: 4.15

2019年度
イベント評価平均: 4.36

2018年度
イベント評価平均: 4.09

3. プログラム

すべてのプログラムに関しては、以下をご覧ください。

・特設サイト:

<https://mirai-sensei.info/>

・未来の先生フォーラム2023リアルパンフレット

<https://bit.ly/43P3o4I>

3. プログラム(オンラインの特別招待講演)

7月31日(月)

・個別最適な学び・協働的な学びの観点で考える、これからの学びを創造する授業デザインとは
稲垣忠先生(東北学院大学文学部 教授・学長特別補佐)

8月1日(火)

・学校DXに向けてーその歴史的萌芽と未来ー
赤堀侃司先生(一般社団法人ICT CONNECT 21会長)
・学校DXをいかに実現するかー実践と実現の要点ー
平井聡一郎先生(合同会社未来教育デザイン CEO)

8月2日(水)

・探究学習の可能性とこれから
田村学先生(國學院大學人間開発学部初等教育学科教授、文部科学省視学委員)
・豊かな学びを創出する探究学習の実践
田中茂範先生(慶應義塾大学名誉教授、PEN言語教育サービス代表)

8月3日(木)

・学校の間づくりを考えるーウェルビーイングの観点からー
内田由紀子先生(中央教育審議会委員(第11期、第12期)、京都大学人と社会の未来研究院教授)
・学校教育におけるウェルビーイングの実践とその可能性
中島晴美先生(埼玉県上尾市立平方北小学校 校長)

8月4日(金)

・学習する学校組織づくりと学校経営の未来
赤司展子先生(札幌新陽高等学校長、ウィーシュタインズ株式会社代表取締役)
・変わり続ける持続可能な学校組織・学校経営とは
住田昌治先生(学校法人湘南学園 学園長)

3. プログラム (リアルの特別プログラム)

デジタル時代の教育SHIFT—学校DXに向けて—

赤堀侃司 先生(一般社団法人ICT CONNECT 21会長)、
平井聡一郎 先生(合同会社未来教育デザイン CEO)
星友啓 先生(スタンフォード大学・オンラインハイスクール校長、哲学博士)

変わる組織と学ぶ組織

—これからの学校組織・学校経営に必要なことは何か—

住田昌治 先生(学校法人湘南学園 学園長)
赤司展子 先生(札幌新陽高等学校長、ウィーシュタインズ株式会社代表取締役)

学校アップデート

—小学校の事例から探る学校アップデートに必要なこと— Vol.2

坂本良晶 先生(京都府公立小学校教諭)
葛原祥太 先生(兵庫県公立小学校教諭)
二川佳祐 先生(東京都公立小学校教諭)

ウェルビーイングの可能性

—学校教育における意義と浸透—

内田由紀子 先生(中央教育審議会委員(第11期、第12期)、京都大学
人と社会の未来研究院教授)
中島晴美 先生(埼玉県上尾市立平方北小学校 校長)
妹尾昌俊 先生(教育研究家、学校・行政向けアドバイザー)

人生100年時代のキャリア教育・進路指導とは

石川一郎 先生(聖ドミニコ学園カリキュラムマネージャー)
伊藤羊一 先生(武蔵野大学アントレプレナーシップ学部 学部長)
内田雅和 先生(三田国際学園中学校・高等学校 中学教頭)
大河内薫 先生(税理士、株式会社ArtBiz代表取締役)

豊かな学びを実現するには—探究学習の理論と実践—

田村学 先生(國學院大學人間開発学部初等教育学科教授、文部科学省
視学委員)
田中茂範 先生(慶應義塾大学名誉教授、PEN言語教育サービス代表)

学校教育のこれから

—人生100年時代における学校教育の未来を展望する—

合田哲雄 先生(文化庁次長)
遠藤洋路 先生(熊本市教育長)

教育長による教育DX会議

遠藤洋路 先生(熊本市教育長)
平井聡一郎先生(合同会社未来教育デザイン CEO)
岩岡寛人先生(鎌倉市教育長)

問い・ファシリテーション・リフレクション

—学ぶ・学びあう力を高める—

本間正人 先生(京都芸術大学客員教授、社会構想大学院大学客員教授)
安齋勇樹 先生(株式会社MIMIGURI 代表取締役Co-CEO、東京大学大学院
情報学環 特任助教)

3. プログラム (リアルの招聘講演)

人生100年時代を生きる力を育む金融教育

埴枝里子 先生(東京都立農業高等学校 主幹教諭)
大河内薫 先生(税理士、株式会社ArtBiz代表取締役)

GIGAFULNESS—授業と働き方にシナジーを—

坂本良晶 先生(京都府公立小学校教諭)

AIを活用した教育活動の変革

安藤昇 先生(青山学院中等部 情報担当講師)

児童自ら創り出す”学び”—授業の本質論—

葛原祥太 先生(兵庫県公立小学校教諭)

インクルーシブ教育の理論と実践—合理的配慮の運用方法—

日野公三 先生(明蓬館高校校長・理事長)

主体的な学習者を育む自己調整学習の実践

木村明憲 先生(桃山学院教育大学人間教育学部准教授)

授業SHIFT—学びを創造する授業デザインの方法と実践を議論する—

稲垣 忠 先生(東北学院大学文学部教育学科 教授)
平井聡一郎先生(合同会社未来教育デザイン CEO)

これからの社会科はどうあるべきか

澤井陽介 先生(大妻女子大学家政学部教授)
中田正弘 先生(白百合女子大学人間総合学部初等教育学科教授)

ウェルビーイングを高める学校づくりと教育政策

妹尾昌俊 先生(教育研究家、学校・行政向けアドバイザー)

GIGAスクール構想の今とこれから—新たな時代の教育SHIFTに向けて—

武藤久慶 先生(文部科学省 初等中等教育局 学校デジタル化PT
リーダー／修学支援・教材課長(併)学びの先端技術活用推進室
長、GIGA StuDX推進チームディレクター)

数学教育の可能性を実践する

小林廉 先生(国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育
課程調査官)

「遊び」から考える授業論—「学び」を「遊び」の観点で捉え直す—

安藤浩太 先生(東京都昭島市立光華小学校主任教諭)

子どもの学びを促進する「評価」について考える

石井英真 先生(京都大学 大学院教育学研究科 准教授)

未来を見据えた学級経営—学級経営の要点と実践—

樋口万太郎 先生(香里ヌヴェール学院小学校教諭兼研究員)

4. 参加者の声（アンケートより抜粋）



オンライン

- 5日間にわたっているので、内容も興味深く、参加意義があった。
- 様々なお話が聞くことができ大変勉強になった。このような機会は大切だと感じた。遠方で中々足を運びお話をきくことは難しいが、オンラインを通して話を聞けるのは良いと思った。特にウェルビーイングのお話をきくことができよかった。
- 現場の実践に直接つながるとも分かりやすく心が動かされる内容でした。ありがとうございました。
- 非常に有意義なご講演ばかりでした。未来を創るのは、今現在の自分の行いであるということを感じ、できることからやっというと思えました。有難うございました。
- 知りたいと思っていたことをタイムリーに学ぶことができ、とても有益でした。ありがとうございました！
- 多彩なプログラム、最新の情報など豊富な講座をご準備いただき、どうもありがとうございました。受講をして、授業デザインについていろいろな事が得られ、勉強になりました。
- 学校を運営していく上で大卒となる考え方をもつヒントを得られました。また、教科指導についても、教科の枠を超えた情報を得られたと感謝しています。
- 一人一人の子供が○年後どのような姿を想像しているか、そのために自分で追い求めることができるか。そのために、それぞれが自分に合った学び方を身に付けられるよう、教師の指導力を高めていく必要性を改めて感じました。
- 現代における学校教育はかなり大きな転換点を迎えていて、子供一人一人の力の育成や各教科における資質・能力の育成だけでなく、今後の社会を生きていくための能力を培っていくことが求められていると感じます。今回のイベントでは今何が求められているのか、どのようなことを意識して授業を行なっていくべきなのかを改めて自分に問い直すことができたと感じます。リアル開催に足を運ぶことはできませんが、来年もこのような機会があればぜひ参加したいと思えます。
- 内容が盛り沢山でした。リアルタイムで参加できない日もあったので、後日見られるのはありがたいです。最新の教育情勢や先進的な考え方に触れることができた。所属校の職員にも伝達講習等を実施し、共に学習する学校づくりをしようという意欲が湧いてきた。
- 非常に有意義なご講演ばかりでした。未来を創るのは、今現在の自分の行いであるということを感じ、できることからやっというと思えました。有難うございました。
- 現在、行政機関に勤務しているが、学校現場に復帰した際に、どのように学校運営をしていけば良いかのイメージが持てた。
- 教育学を俯瞰した見事な語りで、初めてこの分野の一端を知りました。普段の自分の意識と共感することも多く、感銘しました。
- 学びが本物であること、子ども自身が感じること、生活や社会と結びつく課題を自分ごととして捉えて解決に向かうなど、探究学習の重要性に気付くことができました。ありがとうございました。

4. 参加者の声（アンケートより抜粋）



リアル

- 豪華な講師陣で、書籍ではなかなか聞けない貴重なお話をお伺いでき良かったです。学校経営の視点で考えさせられる内容が多かったのも、学校管理職としてありがたかったです。
- オンライン視聴でしたが大変有意義なフォーラムでした。次回もこのようなイベントがあれば参加します。人生100年における教師、子供の学びについて、学校運営を考え仲間を集い、つながり、行動していきます。
- どれも示唆に富むプログラムが準備されており、今の自分のニーズに合致したものであった。講師の選定や内容が素晴らしい。
- 学びたい気持ちがさらに湧き上がる、とても贅沢なフォーラムでした。こんなプログラムを開催していただき、本当に感謝です。
- 8セッションに参加させていただきましたが、どれも頷くところあり、今後の参考になるところあり、考えるきっかけになるものがあり、非常に満足しました。
- 子どもの元々持っている力を引き出すようなそんな教育をすることが、子どもたちや社会の幸福を実現することにつながるような期待感を感じました。
- 二日間に渡り、貴重な講演を聞かせていただき、感謝申し上げます。公立高校の教員として働き始めたばかりのころ、教科で扱ったバナナペーパーを作って作っている会社の方に講演に来ていただきたいと思い提案しましたが、「急にはできない」と言われて以来、常に制限があって、自分が生徒のためにこれやってみたい！と思ったことを実現するのは難しく、フットワークも重く、何となく燻ったものを常に感じていました。しかし、今回のフォーラムに参加させていただき、教育界も確実に変わってきている、自分のやりたいことができるようになる！と、希望を持つことができました。
- 多くの選択肢がある中での学び。刺激的でしたし、また学校に持ち帰って、すぐに自分でできることを考えたいと思いました。
- 登壇者はもちろん、参加者の熱量や意識も高い。このようなイベントに参加しておくことが、地方に住んでる自分には特に大きな刺激となり、学校の教員としてどの方向にアンテナを広げればよいかの参考となります。あとはどう実践するか、どう巻き込むかを考えてアクションを起こしてみようと思います。コロナ禍でリモート研修が増え、それはそれで便利ではありますが、やはりリアル開催の方が好きです。新しい出会いもありました。また参加したいと思います。
- スムーズな運営と期待以上の公演内容で大変充実した2日間でした。
- たくさんの方の考えを聞いて、未来の学びについて、自分の考えを深めることができました。夏休み明け、例年だと、気持ちが落ち込んだようになりますが、今年は、少し前向きに迎えられています。フォーラムのおかげです。ありがとうございます。来年のフォーラムも楽しみにしています。
- あり過ぎてまとまらないが、参加して良かったと間違いなく言える。AIの利用の仕方や、今のトレンドである探究のことなど、聞けて得する内容ばかりでした。